

子どもに届く確かな授業を めざして！ 明日の授業づくりをサポートします

カリキュラム開発支援センターのホームページ

日頃より、カリキュラム開発支援センターのホームページへ多くの方々にアクセスしていただきありがとうございます。これからもさらに充実した内容へアップデートしていきますので、ご活用ください。

ホームページの内容

(1) 図書情報のページ

蔵書（教育図書・教育雑誌・大型絵本・DVD）の貸し出しについて（貸出数・期間等）の説明や学校園から電子メール及び文書交換メールで図書が借りられる方法の紹介、新着図書の情報を載せています。

(2) 指導演・蔵書の検索のページ

蔵書（教育図書・教育雑誌・大型絵本・DVD）、学習指導演（京都市立学校・園から提供されたもの）の検索が短時間で容易に SMART PORTAL から検索できます。
また、学習指導演は各学校園の端末からダウンロード可能です。
（随時指導演の掲載を増やしています。）

(3) KYOTO×教育 DX 支援チーム（DsT）のページ

教育 DX 支援チームによる支援の様子や、研修の様子を紹介しています。
また、役に立つ指導演上のポイントを随時提供していきます。

(4) 企画展のページ

カリセンやアクティブラーニングエリアで実施している企画展のテーマや内容を分かりやすく紹介しています。

ホームページの URL

<https://skc-cms.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/center/curriculum>

※教職員研修支援 SMART PORTAL の京都市総合教育センターの TOP ページからも『カリキュラム開発支援センター』のホームページにアクセスできます。



教育図書・雑誌の紹介



1学期も半ば、個別最適な学び・協働的な学びに向けて、児童生徒一人ひとりの様子も把握できてきた頃だと思います。

そんな中、「配慮や支援の必要な子」へのアプローチなどが掲載されている教育図書や雑誌も多数配架していますので、ご活用ください。



「最新号」と「バックナンバー」

★
雑誌
★



<最新号は、閲覧できます>

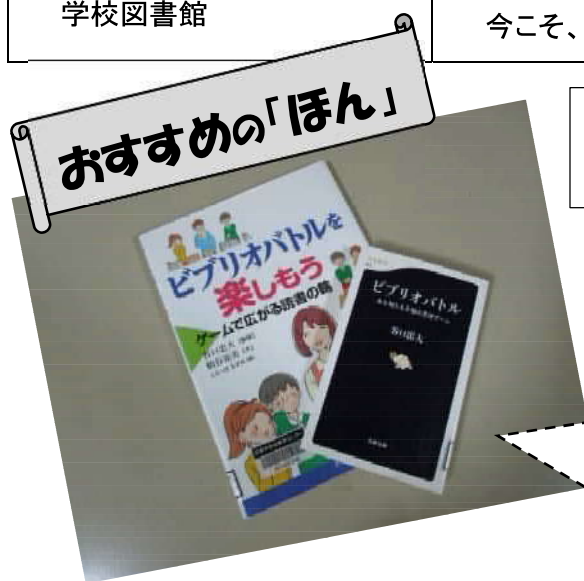
<バックナンバーは、貸出できます>

カリセンでは、以下の雑誌を準備しています。
授業づくりや教員としてのブラッシュアップを！

タイムリーなテーマで編集されている雑誌は、皆さんを応援します！！

図書名	6月号 特集
教職課程	筆記試験直前 誌上模試で合格力判定_試験に出る超！重要キーワード
健	睡眠の本当の話
授業力&学級経営力	「つい、したくなる」授業づくりの「仕掛け」大全
学校事務	事務職員のための「話し方」研究
道徳教育	超有名教材の道徳教材研究ノート
国語教育	発問&言葉かけ 定石事典
社会科教育	子どもの学びを支える！板書づくりの作法
数学教育	協同的な学びが進む「グループ学習」のデザイン
健康教室	児童生徒保健委員会と取り組む歯と口の健康
学校教育相談	いじめの加害者をどうフォローするか・効果的なクルーダウンの方法と視点
生徒指導	いじめを生まない、重大化させない
英語教育	これからのライティング指導・エンゲージメントを促す英語授業

体育科教育	保健体育教師のエイジェンシー
学校給食	栄養教諭による関係づくり
実践みんなの特別支援教育	知的障害児への情報モラルの授業
指導と評価	PISA2022の結果から見えてくること・新しい学び舎
教育音楽(小学校版)	もっと授業が上手いく振返りのコツ・一生の思い出に残る鑑賞教室
教育音楽(中学・高校版)	パート練習&音取りの指導・一生の思い出に残る鑑賞教室 だから学校教育に音楽が必要だ①
教職研修	学校文化アップデート・
特別支援教育の実践情報	視覚支援 パーフェクト図鑑
理科の教育	様々な学習環境を乗り切る理科実践
教育美術	あなたも授業研究していますか？
初等教育資料	校内における教員研修の充実
中等教育資料	令和の日本型学校教育の構築
新しい算数研究	数学的に考える資質・能力を軸に捉え直す
学校図書館	今こそ、学校図書館の重要性を



「ビブリオバトルを楽しもう ゲームで広がる読書の輪」
「ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム」

お薦めの本を持ち寄って魅力を紹介し合う書評ゲーム、ビブリオバトル。先日、新聞誌上でもコミュニケーションはもちろん、思考力・表現力の向上にもつながると紹介されていました。

梅雨などで屋外に出られないときこそ、図書室や学級文庫を活用してみませんか。

◆令和6年度教科書展示会について◆

◇期 間 令和6年6月3日(月)～7月2日(火) (土・日曜日は休館)

◆火・水・金曜日 9:00～20:15

◆月・木曜日 9:00～17:15

◆土・日曜日 休館

◇対 象 中学校及び義務教育学校(後期課程)で使用する教科書(見本本)

◇場 所 京都市総合教育センター3階 カリキュラム開発支援センター

「KYOTO×教育DX studio II」(教材開発室II)